

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)

【公開番号】特開 2017-182732 (P2017-182732A)

【公開日】平成 29 年 10 月 5 日 (2017.10.5)

【年通号数】公開・登録公報 2017-038

【出願番号】特願 2016-73370 (P2016-73370)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 3 3 9

B 4 1 J 29/38 Z

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/00 E

H 0 4 N 1/00 1 0 7 A

G 0 6 F 3/12 3 8 7

G 0 6 F 3/12 3 0 3

G 0 6 F 3/12 3 7 3

G 0 6 F 3/12 3 9 1

G 0 6 F 3/12 3 6 7

G 0 6 F 3/12 3 6 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 28 日 (2019.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷ファイルを管理する印刷管理システムであって、
印刷ファイルを受信する受信手段と、
前記受信した印刷ファイルの送信元を特定する特定手段と、
前記受信した印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷かを判定する判定手段と、
前記特定した送信元、および、前記判定した結果に基づいて、前記印刷ファイルの印刷
を制限するかを決定する決定手段と
を備えることを特徴とする印刷管理システム。

【請求項 2】

前記特定した送信元および前記判定した結果を含む、前記印刷ファイルの情報を表示する表示制御手段を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷管理システム。

【請求項 3】

前記表示制御手段は、印刷を制限するよう決定された印刷ファイルの情報を強調表示することを特徴とする請求項 2 に記載の印刷管理システム。

【請求項 4】

印刷を制限するよう決定された印刷ファイルに対する印刷の制限を解除する指示を受け付ける解除受付手段を備えることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の印刷

管理システム。

【請求項 5】

前記決定手段は、前記特定した送信元が所定のネットワーク外であり、前記判定した結果がフリー印刷である場合に、前記印刷ファイルの印刷を制限するよう決定することを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の印刷管理システム。

【請求項 6】

前記決定手段は、前記特定した送信元が所定のネットワーク内の場合、または / かつ、前記判定された結果がフリー印刷ではない場合に、前記印刷ファイルの印刷を制限しないよう決定することを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の印刷管理システム。

【請求項 7】

前記印刷ファイルに対応する管理属性を設定する設定手段を更に備え、

前記判定手段は、前記設定手段により設定された管理属性がフリー印刷となる管理属性である場合に、前記受信した印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷と判定することを特徴とする請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の印刷管理システム。

【請求項 8】

前記受信した印刷ファイルは、アップロードされたファイルによって生成された印刷ファイルであることを特徴とする請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の印刷管理システム。

【請求項 9】

印刷ファイルを管理する印刷管理システムの処理方法であって、

印刷ファイルを受信する受信ステップと、

前記受信した印刷ファイルの送信元を特定する特定ステップと、

前記受信した印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷かを判定する判定ステップと、

前記特定した送信元、および、前記判定した結果に基づいて、前記印刷ファイルの印刷を制限するかを決定する決定ステップと
を含むことを特徴とする処理方法。

【請求項 10】

印刷ファイルを管理する印刷管理システムのプログラムであって、

前記印刷管理システムを、

印刷ファイルを受信する受信手段と、

前記受信した印刷ファイルの送信元を特定する特定手段と、

前記受信した印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷かを判定する判定手段と、

前記特定した送信元、および、前記判定した結果に基づいて、前記印刷ファイルの印刷を制限するかを決定する決定手段
として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

そこで、本発明の目的は、受信した印刷ファイルの送信元および当該印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷かによって、当該印刷ファイルの印刷を制御する仕組みを提供することである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の目的を達成するための印刷ファイルを管理する印刷管理システムであって、印刷ファイルを受信する受信手段と、前記受信した印刷ファイルの送信元を特定する特定手段と、前記受信した印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷かを判定する判定手段と、前記特定した送信元、および、前記判定した結果に基づいて、前記印刷ファイルの印刷を制限するかを決定する決定手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明によれば、受信した印刷ファイルの送信元および当該印刷ファイルに係る印刷がフリー印刷かによって、当該印刷ファイルの印刷を制御することができる。